

## タカラレーベン・インフラ投資法人の投資口公開買付を開始 ― 格付に影響なし、TOBの帰趨に注目

以下は、株式会社タカラレーベン、SMFL みらいパートナーズ株式会社及び株式会社三井住友銀行が合同会社グリーンエネルギーを通じて行うタカラレーベン・インフラ投資法人（証券コード：9281）の投資口の公開買付についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) タカラレーベン・インフラ投資法人は、9月28日、合同会社グリーンエネルギーによる投資口公開買付(TOB)に賛同することを発表した。合同会社グリーンエネルギーは、投資法人のメインスポンサーである株式会社タカラレーベン、SMFL みらいパートナーズ株式会社及び株式会社三井住友銀行が出資する。
- (2) 仮に TOB が成立した場合、投資法人は非公開化され、保有する発電設備は合同会社グリーンエネルギー又は別途設立されるその子会社が取得し、その後投資法人は清算される見通し。投資法人の既存借入の返済原資は、合同会社グリーンエネルギーが株式会社三井住友銀行から借り入れを行う予定で、コミットメント・レターを取得しており、格付への影響はないとみている。JCRは、TOBの成否を含めた今後の動向を注視していく。

(担当) 杉浦 輝一・滝口 経二

### 【参考】

#### 発行体：タカラレーベン・インフラ投資法人

長期発行体格付：A                      見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部    TEL：03-3544-7013    FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル